

令和3年度（2021年度）

都市基盤部事業概要



みらい創造都市 とよなか

～明日がもっと楽しみなまち～

豊中市

～ 目 次 ～

| | |
|----------------------------|----|
| 1. 都市基盤部の使命、取り組み方針及び目標 | 1 |
| 2. 組織 | 11 |
| 2-1. 組織図 | 11 |
| 2-2. 各課の事務概要 | 12 |
| 3. 令和3年度(2021年度)の重点事業 | 13 |
| 3-1. 災害に強い都市基盤の構築 | 13 |
| (1) 穂積菰江線整備事業 | 13 |
| (2) 菰江交差点改良事業 | 14 |
| (3) 曾根島江線整備事業 | 14 |
| (4) 利倉橋整備事業 | 15 |
| (5) 北新田橋整備事業 | 16 |
| (6) 水路敷道路化整備事業 | 17 |
| (7) 新千里東町歩第8号線(こぼれび通り)整備事業 | 18 |
| (8) 無電柱化推進計画 | 18 |
| 3-2. 道路ストックの長寿命化 | 19 |
| (1) 道路橋等の長寿命化事業 | 19 |
| (2) 道路ストックの総点検 | 20 |
| (3) 主要道路舗装事業 | 21 |
| (4) 神崎刀根山線舗装事業 | 21 |
| (5) 深井戸ポンプの計画的維持管理 | 21 |
| 3-3. 公共交通の改善 | 22 |
| (1) 公共交通改善計画に基づく具体的施策の実施 | 22 |
| (2) 千里中央駅前広場再整備検討 | 22 |
| (3) 可動式ホーム柵導入の推進 | 23 |
| (4) バス停ベンチ設置の推進 | 24 |
| (5) ノンステップバス導入の推進 | 24 |
| 3-4. バリアフリー化の推進 | 25 |
| (1) 歩道改良整備事業 | 25 |
| (2) バリアフリー化推進事業 | 25 |
| (3) 可動式ホーム柵導入の推進(再掲) | 26 |
| 3-5. 交通安全対策の推進 | 27 |
| (1) 通学路交通安全プログラムの推進 | 27 |
| (2) 交通安全啓発 | 27 |

| | |
|------------------------------------|----|
| 3-6. 自転車活用の推進 | 29 |
| (1) 放置自転車の縮減に向けた取り組みの充実 | 29 |
| (2) 自転車通行空間整備事業 | 29 |
| (3) 自転車駐車場の形態・運営の見直し | 30 |
| 3-7. まちの魅力と賑わいづくりを目的とした道路整備 | 32 |
| (1) 千里中央駅前広場再整備検討（再掲） | 32 |
| (2) 大阪音楽大学周辺整備事業 | 32 |
| (3) 服部天神駅前広場整備事業 | 33 |
| 3-8. 道路・水路の適切な維持・管理 | 34 |
| (1) 生活道路舗装事業 | 34 |
| (2) 路面下空洞調査事業 | 34 |
| (3) 街路樹更新事業 | 34 |
| (4) 道路通報アプリの運用 | 35 |
| (5) 細街路整備事業 | 35 |
| (6) 寄附道路整備助成事業 | 35 |
| (7) 風水害警戒体制 | 36 |
| (8) 急速ろ過施設再整備事業 | 36 |
| 4. その他の取り組み | 37 |
| 4-1. 歳入確保の取り組み | 37 |
| 4-2. ほたるの夕べ | 37 |

1. 都市基盤部の使命、取り組み方針及び目標

都市基盤部の使命

市民が暮らしやすく、安全で快適な生活ができるよう、市が管理する道路、橋梁及び水路等を整備していくとともに、適正な維持管理を行うことにより、災害に強い都市基盤を構築し、本市の安心・安全なまちづくりをめざします。

使命を遂行するための取り組み方針

- 近年の多発する地震・台風・集中豪雨に対応するため、災害に強い都市基盤の構築と橋梁等道路ストックの長寿命化に取り組みます。
- 公共交通の改善、バリアフリー化、交通安全対策、自転車の活用を推進します。
- まちの魅力と賑わいづくりを目的とした道路整備を進めます。
- 道路・水路の整備・管理・保全・維持修繕については、限られた予算で最大限の効果が発揮できるよう優先順位付けに基づく「選択と集中」を進め、事業を実施します。
- 新型コロナウイルス感染症対策として、新しい生活様式に基づく市民サービス手法を模索し、デジタル化を推進するとともに、各事業の選択と集中を進めます。

令和3年度（2021年度）の目標

取り組み事項及びその内容

| | |
|---|---|
| 1 | <p>災害に強い都市基盤の構築</p> <p>○都市計画道路の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・穂積菰江線について、災害に強い都市基盤の構築のため未整備区間108mの整備工事を実施して令和3年(2021年)7月に全線を開通します。 <ul style="list-style-type: none"> *整備工事 令和3年(2021年)3月～6月末 ・曾根島江線の内、三国塚口線と交差する島江町交差点について、安心・安全で円滑な通行の確保するため、整備工事に向けた用地買収と地下埋設物の移設検討を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> *用地買収 4月～3月末 *地下埋設物移設検討 6月～3月末 <p>○菰江交差点改良事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神崎刀根山線の国道176号との菰江交差点について、安心・安全な通行の確保と渋滞の解消を図るため、改良工事に向けた詳細設計を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> *詳細設計 6月～3月末 <p>○橋梁整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利倉橋の安全で円滑な通行を確保するため、令和3年(2021年)3月末の新橋完成に引き続き、仮橋の撤去工事と取付道路の改良工事を実施し、令和3年(2021年)7月に全面開通します。 <ul style="list-style-type: none"> *橋梁上部工工事 令和2年(2020年)1月～令和3年(2021年)7月末 *取付道路工事 令和2年(2020年)8月～令和3年(2021年)7月末 *照明工事 令和2年(2020年)10月～令和3年(2021年)7月末 ・北新田橋について、北新田橋北交差点と北新田橋南交差点の間約250mにおいて、歩行者・自転車利用者の安心・安全で快適な通行空間を確保するため、歩路橋の新設や既存のモノレール駅への斜路付階段の移設等に向けて詳細設計を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> *詳細設計の実施 6月～3月末 <p>○無電柱化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新千里東町歩第8号線について、URの建替え事業に合わせて安心・安全で快適な通行空間の確保及び良好な都市景観形成を図るため、無電柱化に向けて詳細設計を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> *詳細設計 6月～3月末 ・平成28年(2016年)12月の「無電柱化の推進に関する法律」の施行に基づき、豊中市における無電柱化推進計画を策定します。 <ul style="list-style-type: none"> *推進計画の策定 6月～3月末 *推進計画のパブリックコメント 12月 |
| 2 | <p>道路ストックの長寿命化</p> <p>○千里地区歩路橋改修事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千里地区の歩路橋のライフサイクルコストの縮減と長寿命化のため、「豊中市千里地区歩路橋長寿命化修繕計画」に基づき改修工事等を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> *長谷北橋の改修工事 令和2年(2020年)9月～令和3年(2021年)12月 |

- *長谷北橋の耐震補強工事 6月～12月
- *かしのき橋の改修工事 9月～2月
- *なつめ橋の改修設計 6月～3月
- *千里地区歩路橋の点検調査と修繕計画の見直し 6月～3月
- 道路橋長寿命化事業
 - ・「豊中市道路橋長寿命化修繕計画」に基づき、改修工事等を実施します。
 - *新勝部橋の改修工事 令和3年(2021年)8月～令和4年(2022年)7月
 - *北新田橋の改修設計 6月～12月
- 横断歩道橋改修事業
 - ・「豊中市横断歩道橋長寿命化修繕計画」に基づき改修工事等を実施します。
 - *蛍池北町歩道橋の改修工事 9月～2月
 - *豊南歩道橋の測量と点検調査及び改修設計 6月～3月
- 人道橋改修事業
 - ・「豊中市人道橋長寿命化修繕計画」に基づき点検調査を実施します。
 - *豊中駅周辺歩道橋(3橋)と人工デッキ点検調査 6月～3月
- 幹線道路舗装の計画的修繕
 - ・令和2年(2020年)12月に策定した「豊中市舗装修繕計画」に基づき計画的に修繕工事を実施し、劣化の拡大防止を図ります。
 - *主要道路舗装工事 7月上旬発注

公共交通の改善

- 東西軸バス路線、南部地域のデマンド型乗合タクシーの運行
 - *東西軸バス路線の運行 4月～
 - *南部地域デマンド型乗合タクシーの運行 4月～
- 公共交通改善計画の進行管理と新たなテーマの検討
 - ・交通結節点の改善と乗り継ぎ利便性の向上の方策検討
 - ・高低差のある地形での公共交通の手当手法
 - ・乗継利便性の向上に関する交通事業者等との協議
 - *検討・協議 4月～
- 自転車通勤の促進
 - ・自転車通勤推進宣言企業及び優良企業の認定取得
 - ・市内企業に対する「自転車通勤推進企業」宣言プロジェクトの啓発
 - *自転車通勤推進宣言企業の認定 8月
 - *自転車通勤推進宣言優良企業の認定 3月
- 千里中央駅前広場再整備検討
 - ・地区内と周辺道路の区画や線形整備計画の検討
 - ・千里中央活性化基本計画に基づく土地区画整理事業の事業化支援
 - ・相乗効果が期待できる周辺整備計画も含めた詳細検討
 - *事業化支援と計画の詳細検討 4月～3月

| | |
|---|---|
| | <p>○可動式ホーム柵の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪モノレール柴原阪大前駅の整備促進するための補助金の交付 <ul style="list-style-type: none"> *事業者による設計・工事 4月～3月 *整備完了 3月下旬 |
| 4 | <p>バリアフリー化の推進</p> |
| | <p>○歩道改良整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全で快適な歩行者通行環境の向上を図るため、「歩道改良実施計画」に基づき歩行者通行空間の改良工事と詳細設計及び用地買収を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> *曾根箕面線と岡町熊野田線の改良工事 9月～2月末 *平塚熊野田線の詳細設計 6月～3月末 *平塚熊野田線の用地測量と用地買収 6月～3月末 <p>○バリアフリー化推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全で円滑な歩行者移動環境の向上を図るため、歩行者通行空間のバリアフリー化整備工事の実施及び平成30年（2018年）の「バリアフリー法」改正に基づく移動円滑化促進方針（マスタープラン）を策定します。 <ul style="list-style-type: none"> *天竺川右岸服部線外の整備工事 9月～2月末 *マスタープランの策定と庁内検討会議 4月～3月末 *マスタープランの市民意見の聴取（アンケート・ヒアリング） 4月～7月末 *マスタープランの協議会設置条例化 8月施行 *マスタープランの協議会の開催 8月～1月（4回） *マスタープランのパブリックコメント 12月 <p>○可動式ホーム柵の整備（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪モノレール柴原阪大前駅の整備促進するための補助金を交付 <ul style="list-style-type: none"> *事業者による設計・工事 4月～3月末 *整備完了 3月末 |
| 5 | <p>交通安全対策の推進</p> |
| | <p>○通学路交通安全プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学路と未就学児移動経路の点検の実施 ・関係機関と連携した安全対策 ・庄内さくら学園・南校の想定通学路の点検と安全対策の実施 <ul style="list-style-type: none"> *通学路と未就学児移動経路の点検 4月～9月 *通学路交通安全推進協議会 2月 <p>○新型コロナウイルス感染症対策に配慮した交通安全啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全教室でのオンライン形式の活用 ・街頭啓発でのプラカードの活用 <ul style="list-style-type: none"> *交通安全啓発 4月～ |

| | |
|---|--|
| 6 | <p>自転車活用の推進</p> <p>○自転車通行空間整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全・安心で快適な自転車利用環境を創出するため、「自転車ネットワーク計画」に基づき自転車通行空間の整備工事を実施します。 ＊曽根服部緑地線と阪急東側線の整備工事 9月～2月末 <p>○シェアサイクルの拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「豊中市自転車活用推進計画」に基づくシェアサイクルの市内全域での拡充 ＊拡充 秋頃 |
| 7 | <p>まちの魅力と賑わいづくりを目的とした道路整備</p> <p>○千里中央駅前広場再整備検討（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区内と周辺道路の区画や線形整備計画の検討 ・千里中央活性化基本計画に基づく土地区画整理事業の事業化支援 ・相乗効果が期待できる周辺整備計画も含めた詳細検討 ＊事業化支援と計画の詳細検討 4月～3月 <p>○大阪音楽大学周辺整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪音楽大学周辺地域について、良好な都市景観形成を図るため、音楽を目で見て楽しむことができる景観を取り入れた整備工事と詳細設計を実施します。 ＊庄内北回り線と穂積菰江線の交差点部の整備工事 9月～2月末 ＊庄内西町第3号線の詳細設計 6月～3月末 <p>○服部天神駅前広場整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅利用者の安全性と利便性の向上を目的として、魅力的な広場空間の整備に向けて、用地取得のため公共施設管理者負担金を支出するとともに、大阪府からの委託を受けて服部踏切から国道176号までの府道豊中吹田線の無電柱化に向けた詳細設計を実施します。 ＊駅前広場用地取得のための公共施設管理者負担金の支出 ＊府道豊中吹田線の無電柱化設計 6月～3月末 |

| | |
|---|--|
| 8 | <p>道路・水路の適切な維持・管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日常的な維持修繕 <ul style="list-style-type: none"> ・道路パトロールや市民からの通報を基に優先順位を付けたうえで、総価契約、単価契約、緊急修繕を組み合わせながら、市民からの要望に迅速かつ適切に対応します。 <ul style="list-style-type: none"> *道路構造物補修単価契約 4月上旬発注 ○路面下空洞調査 <ul style="list-style-type: none"> ・路面下空洞調査を継続事業として取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> *路面下空洞調査委託 9月上旬発注 ○街路樹更新 <ul style="list-style-type: none"> ・街路樹に関しては、豊中市街路樹維持管理方針に基づき植替えや剪定を行うことで、時代の変化にあわせた道路緑化の推進と街路樹に起因する事故防止に努めます。 <ul style="list-style-type: none"> *街路樹植替工事 12月上旬発注 ○水路敷歩道化整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全で快適な通行空間の確保及び良好な住環境を創出するため水路敷を活用して道路空間の整備工事と詳細設計を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> *蛍池南町勝部線の整備工事 9月～2月末 *上新田線の詳細設計 6月～3月末 (水路の暗渠化は下水道建設課で実施) ○道路ストック点検調査 <ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯点検として、防犯灯損傷の多くを占める支柱根元の腐食について約4300か所の点検を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> *防犯灯柱点検調査 7月上旬発注 ・法面・擁壁点検として、崩壊などにより第三者被害や市道に影響を及ぼす恐れのある箇所など、53か所の点検を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> *法面・擁壁点検調査 9月上旬発注 ○技術力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・資格取得、研修の参加を積極的に進めるとともに、日常のOJTを通じて、技術力の向上と市民対応力を養います。 |
| | 9 |

中期目標（おおむね今後4年間）

| | 取り組み事項 | 取り組みにあたっての課題及びめざす成果など |
|---|------------------|--|
| 1 | 災害に強い 都市基盤の構築 | <ul style="list-style-type: none"> ○菰江交差点改良事業 <ul style="list-style-type: none"> ・神崎刀根山線の菰江交差点について、国道176号を管理する大阪府と協議して改良に取り組み、安心・安全な通行の確保と渋滞の解消を図ります。 ○曾根島江線整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・曾根島江線の島江交差点について、三国塚口線の整備に合わせて拡幅整備に取り組み、安心・安全で円滑な通行の確保を図ります。 ○北新田橋整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・北新田橋北交差点と北新田橋南交差点の間約250mについて、歩路橋の新設や既存のモノレール駅への斜路付階段移設等に取り組み、歩行者・自転車利用者の安心・安全で快適な通行空間の確保を図ります。 ○新千里東町歩第8号線（こぼれび通り）整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・新千里東町歩第8号線について、URの建替え事業に合わせて無電柱化と道路整備に取り組み、安心・安全で快適な通行空間の確保及び良好な都市景観の形成を図ります。 |
| 2 | 道路ストックの 長寿命化 | <ul style="list-style-type: none"> ○横断歩道橋改修事業 <ul style="list-style-type: none"> ・横断歩道橋について、「豊中市横断歩道橋長寿命化修繕計画」に基づく改修に取り組み、ライフサイクルコストの縮減と長寿命化を図ります。 ○千里地区歩路橋改修事業 <ul style="list-style-type: none"> ・千里地区の歩路橋について、「豊中市千里地区歩路橋長寿命化修繕計画」に基づく改修に取り組み、ライフサイクルコストの縮減と長寿命化を図ります。 ○人道橋改修事業 <ul style="list-style-type: none"> ・人道橋について、「豊中市人道橋長寿命化修繕計画」に基づく改修に取り組み、ライフサイクルコストの縮減と長寿命化を図ります。 ○道路橋長寿命化事業 <ul style="list-style-type: none"> ・道路橋について、「豊中市道路橋長寿命化修繕計画」に基づく改修に取り組み、ライフサイクルコストの縮減と長寿命化を図ります。 ○道路附属物改修事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ボックスカルバートについて、「豊中市ボックスカルバート長寿命化修繕計画」に基づく改修に取り組み、ライフサイクルコストの縮減と長寿命化を図ります。 |

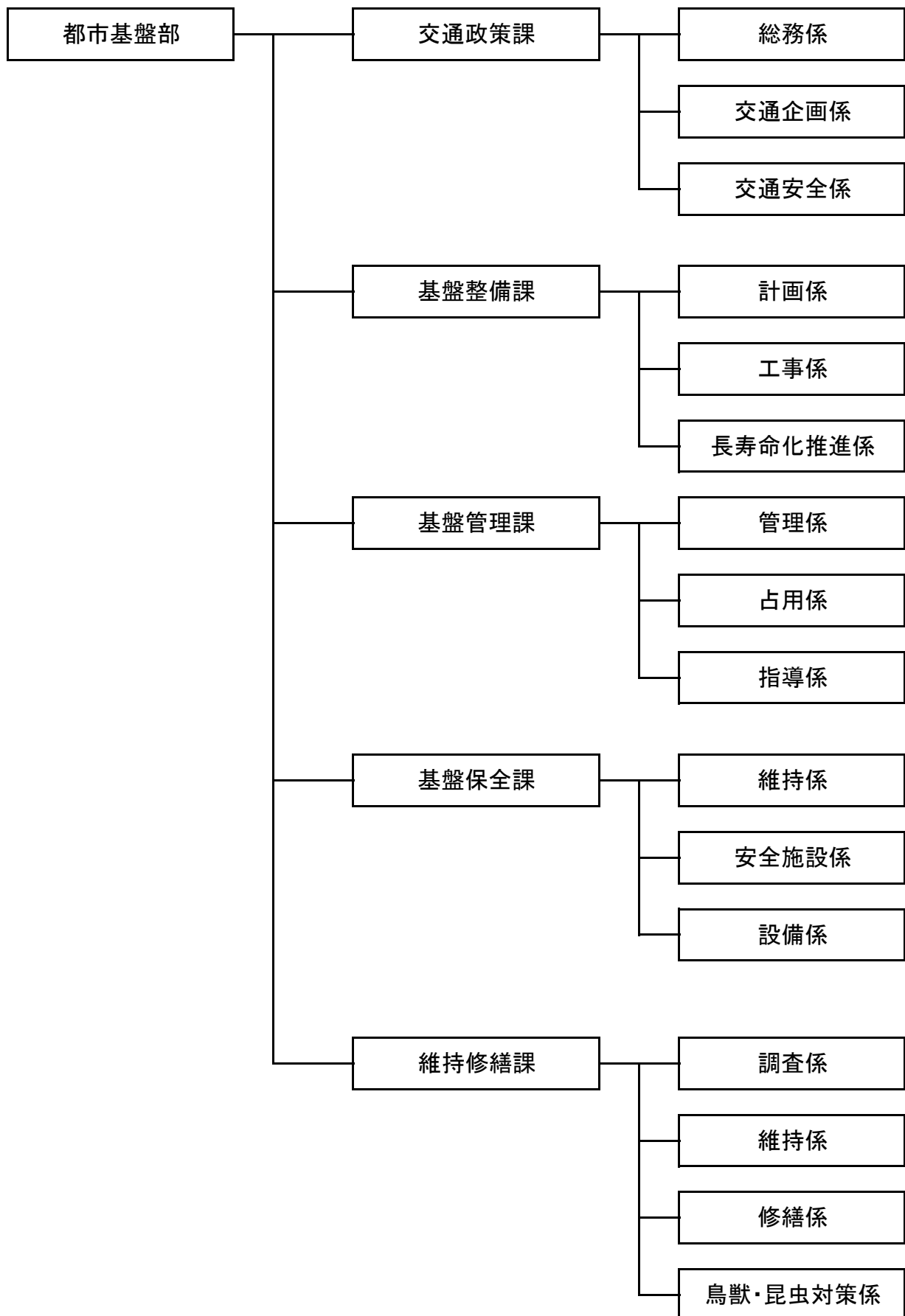
| | | |
|---|------------|--|
| 3 | 公共交通の改善 | <p>○公共交通改善事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民がマイカーに頼らなくても移動できる交通体系の整備をめざし、「公共交通改善計画」に基づき、具体的な取組み施策を実施します。 <p>○千里中央駅前広場整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千里中央活性化基本方針の実現をめざす動きの中で、当該地区が抱える交通問題の解決をめざし、地権者や事業者、関係機関との協議・調整を進め、周辺道路も含めた基盤整備を実施します。 <p>○鉄道駅安全対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可動式ホーム柵について、阪急宝塚線の整備について調整を図り、必要な支援に取り組みます。 |
| 4 | バリアフリー化の推進 | <p>○歩道改良整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「歩道改良実施計画」に基づく歩行者通行空間の改良に取り組み、安心・安全で快適な歩行者通行環境の向上を図ります。 <p>○バリアフリー化推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年(2018年)のバリアフリー法改正に基づく移動等円滑化促進方針(マスタープラン)及び地区基本構想を策定し、歩行者移動空間のバリアフリー化に取り組み、安心・安全で円滑な歩行者移動環境の向上を図ります。 <p>○鉄道駅安全対策事業(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可動式ホーム柵について、阪急宝塚線の整備について調整を図り、必要な支援に取り組みます。 |
| 5 | 交通安全対策の推進 | <p>○「通学路交通安全プログラム」に基づいた点検と安全対策</p> <p>○警察等関係者と連携した交通安全啓発</p> |

| | | |
|---|-------------------------------|--|
| 6 | 自転車活用の推進 | <p>○自転車通行空間整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自転車ネットワーク計画」に基づく自転車通行空間の整備に取り組み、安心・安全で快適な自転車利用環境の創出を図ります。 <p>p</p> |
| 7 | まちの魅力と賑わいづくりを目的とした道路整備 | <p>○千里中央地区が抱える交通問題の解決</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地権者や事業者、関係機関との協議・調整 ・周辺道路も含めた基盤整備の実施 <p>○大阪音楽大学周辺整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庄内駅から大阪音楽大学に至るアクセス路について、音大通り線及び庄内北回り線と穂積菰江線の交差点、並びに庄内中道線他3路線の景観整備に取り組み、地域住民の生活環境の向上及び良好な都市景観の形成を図ります。 <p>○服部天神駅前広場整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・服部天神駅前について、駅前広場の整備及び服部踏切から国道176号までの府道豊中吹田線の無電柱化に取り組み、駅利用者の安全性と利便性の向上及び駅前の顔として、魅力的な広場空間の整備と交通結節点としての機能向上を図ります。 |

| | | |
|---|-----------------------|--|
| 8 | <p>道路・水路の適切な維持・管理</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○日常的な維持修繕 <ul style="list-style-type: none"> ・道路パトロールや市民からの通報を基に優先順位を付けたうえで、迅速に対応します。総価契約、単価契約、緊急修繕を組み合わせながら、市民要望に適切に対応します。 ○路面下空洞調査 <ul style="list-style-type: none"> ・幹線道路と生活道路の調査を5年に1度継続して実施します。 ○街路樹更新 <ul style="list-style-type: none"> ・街路樹はその維持管理方針に基づき、植替えや剪定を行っていきます。 ○水路敷を活用した道路整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・水路敷を活用して道路空間の整備に取り組み、安心・安全で快適な通行空間の確保と良好な住環境の創出を図ります。 ○道路ストックの計画的な点検 <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度（2021年度）に実施予定の防犯灯柱点検により、点検が必要な道路ストックの1巡目の点検が完了しますが、引き続き、2巡目の定期点検を実施し、損傷状況に応じて適切に対応します。 ○技術力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・資格取得、研修の参加を積極的に進めるとともに、日常のOJTを通じて、技術力の向上と市民対応力を養います。 |
|---|-----------------------|--|

2. 組織

2-1. 組織図



2-2. 各課の事務概要

(1) 交通政策課

交通政策課は、部の総括事務に加えて、交通政策に関する企画・調整、交通安全意識の普及徹底及び指導啓発などを行っています。また、放置自転車などの移動・保管・啓発活動及び自転車駐車場に関わる業務を行っています。

(2) 基盤整備課

基盤整備課は、道路事業及び街路事業の計画、調査、測量、設計、工事並びに交通バリアフリー事業の推進、市が管理する道路橋梁の長寿命化を行い、安全で快適な道づくりを行っています。

(3) 基盤管理課

基盤管理課は、道路、水路及び親水水路の管理、占用、協議、調査並びに不法占拠等の取締りなどを行っています。また、風水害警戒体制により関係部局と連携し、大雨や暴風雨に対応しています。

(4) 基盤保全課

基盤保全課は、市が管理する道路橋梁、水路施設及び親水水路の維持修繕並びに照明施設、道路反射鏡及び安全柵などの新設改良や維持修繕を行い、安全で快適な道路・水路機能の確保を行っています。また、深井戸ポンプや農業用水利施設の維持修繕を行っています。

(5) 維持修繕課

維持修繕課は、水路、道路の簡易な維持修繕及び清掃に関すること、スズメバチ等の害虫や害獣の駆除もあわせて行っております。また、関係部局と協力し、大雨や台風等による水防活動を行っています。

3. 令和3年度（2021年度）の重点事業

3-1. 災害に強い都市基盤の構築

災害に強く安心して暮らせる良好な市街地を形成するため、都市基盤となる都市計画道路や橋梁の整備を推進します。

(1) 穂積菰江線整備事業

【概要】

都市計画道路穂積菰江線は、木造住宅密集地で阪神淡路大震災の被災地でもある豊中市南部の庄内地区に位置する補助幹線道路です。

庄内地区は道路や公園等の公共空間が不足しており、住環境の向上をめざしたまちづくりの一環として本路線の事業に着手しました。震災後の平成7年（1995年）9月には、災害に強いまちづくりを進めるため、防災ラインと位置づけ、事業区間を庄内地区全域に拡大し、平成26年度（2014年度）から大黒町地区の道路整備に向けて取り組み、令和3年（2021年度）7月の全線開通を図ります。

【令和3年度（2021年度）事業概要】

- ・道路整備工事（工場跡地）



令和3年度（2021年度）整備区間



完成区間／三国塚口線以北

【スケジュール】

- ・平成 27 年度（2015 年度）：関係機関等との協議、詳細設計
- ・平成 28 年度（2016 年度）：関係機関等との協議
- ・平成 29 年度（2017 年度）：整備工事（都市計画道路／三国塚口線以南）
- ・平成 30 年度（2018 年度）：地下埋設工事（住居地区内／庄内南 1 号線以南）
- ・令和元年度（2019 年度）：整備工事（住居地区内／庄内南 1 号線以南）
- ・令和 2 年度（2020 年度）：地下埋設工事、整備工事（工場跡地）
- ・令和 3 年度（2021 年度）：整備工事（工場跡地）、全線完成

（2）菰江交差点改良事業

【概要】

国道 176 号と神崎刀根山線が交差する菰江交差点について、交通の円滑化と安全性の向上とともに、交通渋滞の解消を図るため、神崎刀根山線の道路改良に取り組みます。

【令和 3 年度（2021 年度）事業概要】

- ・詳細設計



【スケジュール】

- ・平成 30 年度（2018 年度）：線形検討、関係機関との協議
- ・令和元年度（2019 年度）：関係機関との協議、地元調整
- ・令和 2 年度（2020 年度）：関係機関との協議、地元調整
- ・令和 3 年度（2021 年度）：詳細設計
- ・令和 4 年度（2022 年度）：関係機関協議
- ・令和 5 年度（2023 年度）以降：改良工事

（3）曾根島江線整備事業

【概要】

都市計画道路三国塚口線と交差する島江町交差点について、安全で円滑な交通環境を確保するため、都市計画幅員を 8 m から 17 m に計画変更し、交差点改良に取り組みます。

【令和 3 年度（2021 年度）事業概要】

- ・用地買収



現 況



【スケジュール】

- ・平成 28 年度（2016 年度）：関係者等との協議
- ・平成 29 年度（2017 年度）：都市計画変更資料作成
- ・平成 30 年度（2018 年度）：権利者等説明、計画変更準備
- ・令和元年度（2019 年度）：地元説明、権利者説明、計画変更
- ・令和 2 年度（2020 年度）：事業認可（4 月 1 日）、権利者説明、用地測量、補償調査、用地交渉
- ・令和 3 年度（2021 年度）：用地買収
- ・令和 4 年度（2022 年度）：用地買収、詳細設計
- ・令和 5 年度（2023 年度）：用地買収
- ・令和 6 年度（2024 年度）：交差点改良工事

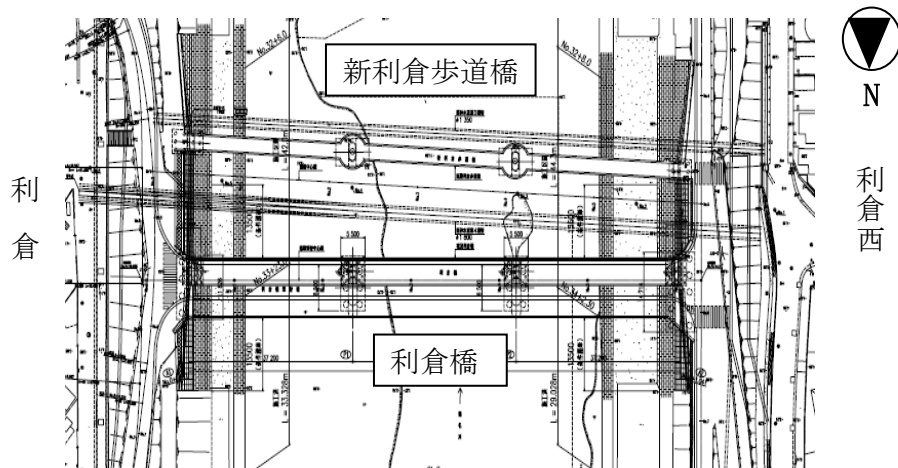
（4）利倉橋整備事業

【概 要】

利倉橋は、昭和 42 年（1967 年）に旧建設省により架橋され、利倉西地区と利倉地区を連絡する道路橋として利用されています。本橋は、交通量が多いにも関わらず、幅員が 4.5m と狭隘(きょうあい)であることから、車両の安全性及び円滑性が阻害されているため、現橋位置での架替えを行います。令和 3 年 7 月に全面開通します。

【令和 3 年度（2021 年度）事業概要】

- ・（現況）L=111.1m、W=4.5m
- ・（計画）L=110.7m、W=10.0m
- ・上部工（市施工）（令和元・2・3 年度（2019・2020・2021 年度）債務負担行為）
- ・取付道路工（市施工）（令和 2・3 年度（2020・2021 年度）債務負担行為）
- ・照明設備工（市施工）（令和 2・3 年度（2020・2021 年度）債務負担行為）



(右岸側)



(左岸側)

整備イメージ

【スケジュール】

- ・平成 28 年度 (2016 年度) : 事業説明会、河川占用許可申請
- ・平成 29 年度 (2017 年度) : 事業説明会、兩岸取付け道路、仮橋架設、現橋上部工撤去
- ・平成 30 年度 (2018 年度) : 下部工 (国施工)
- ・令和元年度 (2019 年度) : 下部工 (国施工)、上部工 (工場製作)
- ・令和 2 年度 (2020 年度) : 下部工 (国施工)、上部工、3 月 31 日開通式 (車道開通)
- ・令和 3 年度 (2021 年度) : 兩岸取付け道路工事、仮橋撤去、照明工事

(5) 北新田橋整備事業

【概要】

北新田橋北交差点と北新田橋南交差点の間約 250m について、歩路橋の新設や既存のモノレール駅への斜路付階段移設等に取り組み、歩行者・自転車利用者の安心・安全で快適な通行空間の確保を図ります。

【令和 3 年度 (2021 年度) 事業概要】

- ・歩路橋と斜路付階段移設の詳細設計



通行状況

【スケジュール】

- ・令和元年度（2019年度）：予備設計、関係機関との協議
- ・令和2年度（2020年度）：工法検討、関係機関との協議
- ・令和3年度（2021年度）：詳細設計
- ・令和4年度（2022年度）：国費要望
- ・令和5年度（2023年度）以降：整備工事
（長寿命化事業の改修工事は、令和4年～令和5年度（2022年～2023年度）で実施）

（6）水路敷道路化整備事業

【概要】

水路敷を活用して道路空間の整備に取り組み、安心・安全で快適な通行空間の確保と良好な住環境の創出を図ります。

【令和3年度（2021年度）事業概要】

- ・蛍池南町勝部線の整備工事
- ・上新田線の施工方法検討と詳細設計



蛍池南町勝部線



上新田線

【スケジュール】

- ・令和3年度（2021年度）：蛍池南町勝部線の整備工事
上新田線の施工方法検討と詳細設計
- ・令和4年度（2024年度）：上新田線の関係機関協議
- ・令和5年度（2024年度）以降：上新田線の整備工事
（参考）水路の暗渠化は下水道建設課が実施

(7) 新千里東町歩第8号線(こぼれび通り)整備事業

【概要】

URの建替え事業に合わせて無電柱化と道路整備に取り組み、安心・安全で快適な通行空間の確保及び良好な都市景観の形成を図ります。

【令和3年度(2021年度)事業概要】

- ・令和3年度(2021年度)： 詳細設計/関係機関協議



【スケジュール】

- ・令和5年度(2023年度)以降： 整備工事

(8) 無電柱化推進計画

【概要】

平成28年(2016年)12月の「無電柱化の推進に関する法律」の施行に基づき、都市防災の向上や安全で快適な歩行空間の確保及び良好な都市景観の確保のため、無電柱化の推進に取り組みます。

【令和3年度(2021年度)事業概要】

- ・豊中市無電柱化推進計画の策定

3-2. 道路ストックの長寿命化

道路・橋梁・水路の維持修繕については、損傷が激しくなってから修繕を行う「事後保全」から、定期的な点検を行い損傷が軽微な段階で早期対策を行う「予防保全」へと政策転換を図ることにより、道路・橋梁・水路の長寿命化並びにライフサイクルコストの縮減を図るとともに、道路網の安全性・信頼性の確保を図ります。

(1) 道路橋等の長寿命化事業

【概要】

定期点検を実施するとともに、この結果を踏まえて策定する「豊中市道路橋長寿命化修繕計画・豊中市横断歩道橋長寿命化修繕計画・豊中市千里地区歩路橋長寿命化修繕計画・豊中市人道橋長寿命化修繕計画」の優先度に基づき、順次改修及び補強工事を実施します。

【令和3年度（2021年度）事業概要】

①道路橋長寿命化事業

○改修工事（新勝部橋）：令和3・4年度(2021・2022年度)債務負担行為



②千里地区歩路橋改修事業

○改修工事(長谷北橋)：令和2・3年度(2020・2021年度)債務負担行為
点検調査・修繕計画策定



- ・令和2年度(2020年度)：改修工事（鋼橋部分）
- ・令和3年度(2021年度)：改修工事（PC橋部分）

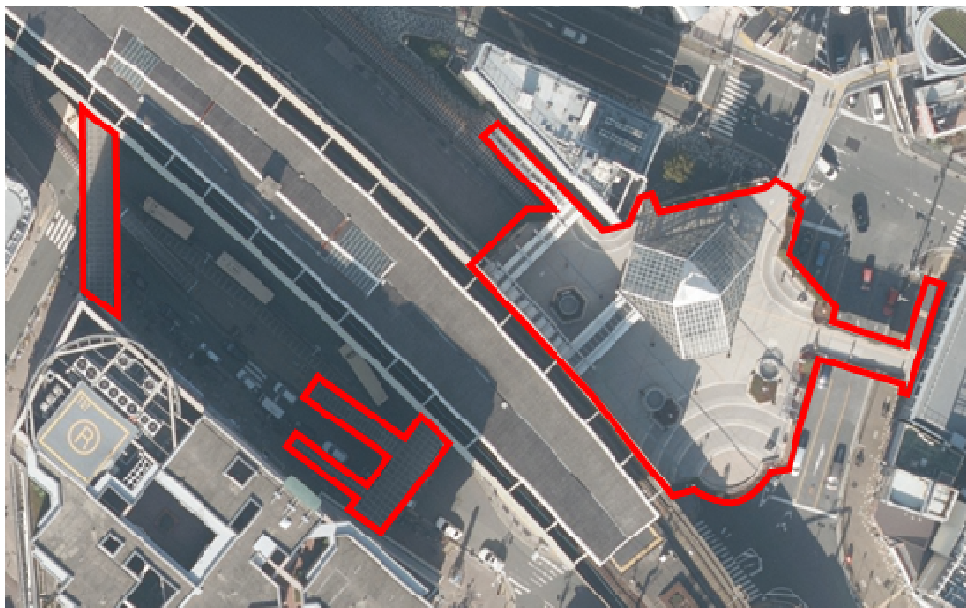
③横断歩道橋改修事業

- 改修工事（蛭池北町歩道橋）



④人道橋改修事業

- 点検調査（豊中駅周辺人道橋）



（2）道路ストックの総点検

【概要】

老朽化する道路ストックを適切に維持管理できるよう、点検調査を実施したうえで、劣化や損傷の著しい施設から補修工事等を実施し、道路利用者及び第三者被害の防止を図ります。

【令和3年度（2021年度）事業概要】

- 道路附属物改修事業
 - ・法面・擁壁点検調査 N=53箇所
 - ・防犯灯柱点検調査 N=4,300箇所

○道路照明改修

- ・上野新田線外 2 路線 N=16 基

(3) 主要道路舗装事業

【概要】

点検調査結果を踏まえて策定した「豊中市舗装修繕計画」に基づき、主要道路において、舗装の劣化が著しい区間の舗装修繕を行います。

【令和 3 年度（2021 年度）事業概要】（令和 2 年度補正予算）

| 路線名 | 延長(m) | 幅員(m) | 面積(m ²) |
|---------|---------|-------|---------------------|
| 島熊山東豊中線 | 70.2 | 6.5 | 457 |
| 曾根駅原田線 | 96.0 | 5.8 | 557 |
| 小野原豊中線 | 112.0 | 11.5 | 1,288 |
| 原田伊丹線 | 220.0 | 7.0 | 1,540 |
| 勝部寺内線 | 380.0 | 6.0 | 2,280 |
| 緑丘上野坂線 | 245.0 | 5.5 | 1,348 |
| 原田神崎川線 | 400.0 | 7.5 | 3,000 |
| 計 | 1,523.2 | | 10,470 |

(4) 神崎刀根山線舗装事業

【概要】

点検調査結果を踏まえて策定した「豊中市舗装修繕計画」に基づき、緊急交通路である神崎刀根山線において、舗装の劣化が著しい区間の舗装修繕を行います。

【令和 3 年度（2021 年度）事業概要】

- ・上野坂 1 丁目地内外の車道舗装 L=195m W=8.2m (令和 2 年度補正予算)
- ・上下水道事業（水道工事）負担金協定に伴う負担金 (令和 3 年度当初予算)
浜 4 丁目地内外の車道舗装 L=280m W=10.5m

(5) 深井戸ポンプの計画的維持管理

【概要】

市で管理する 21 か所の農業用深井戸ポンプについては、深井戸改修計画に基づき、ポンプの交換やしゅんせつ等を定期的実施し長寿命化を図るとともに、深井戸遠隔監視システムにより日常点検を行うことで、異常箇所の早期発見に取り組みます。

【令和 3 年度（2021 年度）事業概要】

- ・勝部深井戸ポンプ整備工事
- ・箕輪池深井戸ポンプ整備工事

3-3. 公共交通の改善

だれもが気軽に利用されるよう、市民の移動手段を確保するとともに地球温暖化防止を図り、マイカーに頼らない交通体系を確立するため、公共交通の利便性及び快適性の向上を推進します。

(1) 公共交通改善計画に基づく具体的施策の実施

【概要】

将来的な人口減少・少子高齢化の進展及び北大阪急行の延伸事業などにより、公共交通を取り巻く環境の変化が想定され、この維持・向上が課題となることから、「公共交通改善計画」を策定し、持続可能な公共交通の構築を図ります。

【令和3年度（2021年度）事業概要】

「公共交通改善計画」に基づき、東西軸バス路線と南部地域におけるデマンド型乗合タクシーの運行を実施します。また、「豊中市自転車活用計画」に基づきシェアサイクルの拡充を進めます。

【スケジュール】

- ・平成29年度（2017年度）：庁内・事業者協議、行政素案策定、検討協議会設立
- ・平成30年度（2018年度）：検討協議会実施、改善計画の内容検討、成案化・公表
- ・令和元年度（2019年度）～：具体的施策の実施
 - ・西部地域デマンド型乗合タクシー事業
 - ・シェアサイクルの実証実験の実施
- ・令和3年度（2021年度）～：
 - ・東西軸路線バスの運行
 - ・南部地域デマンド型乗合タクシー事業
 - ・シェアサイクルの拡充

(2) 千里中央駅前広場再整備検討

【概要】

千里中央地区活性化基本方針の実現に向けた取り組みが府や地元企業等と官民協働のもと進められている。この取り組みに合わせ、同地区のさらなる活性化を図る指針として策定された「千里中央地区活性化基本計画」に基づき、当該地区が抱える交通問題の解決をめざし、将来の交通需要を考慮した安全で快適な駅前空間の実現に向けて、周辺道路も含めた基盤整備の具体的な検討を進めます。

【令和3年度（2021年度）事業概要】

「千里中央活性化基本計画」における基盤整備計画に基づき検討された地区内及び周辺道路の区画や線形整備計画について、関係部局と連携し、土地区画整理事業の事業化支援と、相乗効果が期待できる周辺整備計画も含めた詳細検討を進めるとともに、地権者や事業者、関係機関との協議・調整を行います。

【スケジュール】

- ・平成 30 年度（2018 年度）：千里中央地区活性化基本計画の策定
- ・平成 30～令和 3 年度（2018～2021 年度）：関係者協議、検討、設計
- ・令和 4 年度（2022 年度）～：区画整理事業（官民連携）による駅前広場及び駅周辺道路の再整備（工事）

（3）可動式ホーム柵導入の推進

【概要】

鉄道駅利用者のホームからの転落を防止する目的で設置される可動式ホーム柵の導入を推進するため、鉄道事業者に対し可動式ホーム柵整備に要する経費の一部補助を行います。

【スケジュール】

- ・平成 29 年度（2017 年度）：北大阪急行電鉄千里中央駅、緑地公園駅
- ・平成 30 年度（2018 年度）：大阪モノレール千里中央駅
- ・令和元年度（2019 年度）：大阪モノレール蛍池駅、大阪空港駅
- ・令和 2 年度（2020 年度）：大阪モノレール少路駅
- ・令和 3 年度（2021 年度）：大阪モノレール柴原阪大前駅（整備予定）



可動式ホーム柵（北大阪急行電鉄千里中央駅）

(4) バス停ベンチ設置の推進

【概要】

市民からの要望が多いバス停ベンチの設置を推進するため、バス事業者が実施するバス停のベンチ設置に対して補助を行います。

【令和3年度（2021年度）事業概要】

バス事業者が実施するバス停ベンチ設置に要する費用の1/2を市が補助します。
なお、ベンチ設置箇所は、要望を踏まえバス事業者と市が協議し決定します。



(5) ノンステップバス導入の推進

【概要】

ノンステップバスの導入を推進するため、「ノンステップバス導入計画」に基づき、バス事業者に対し経費補助を行います。



3-4. バリアフリー化の推進

だれもが気軽に出掛け、社会参加することができる街づくりのため、移動環境のバリアフリー化を推進します。

(1) 歩道改良整備事業

【概要】

歩道の「狭い」「勾配がきつい」「段差・凹凸がある」等の問題に対処し、安全で快適な歩行空間を形成するため、平成24年(2012年)9月に策定した「歩道改良実施計画(改訂版)」に基づき、拡幅や構造形式の変更などの改良整備に取り組みます。

【令和3年度(2021年度)事業概要】

- ・曾根箕面線(2-1工区) L=240.0m(中桜塚5丁目)
- ・岡町熊野田線の改良工事 L=75.0m
- ・平塚熊野田線の詳細設計
- ・歩道改良実施計画(改訂版)見直し

令和2年度(2020年度)施工箇所(曾根箕面線)



施工前



施工後

(2) バリアフリー化推進事業

【概要】

市は、交通バリアフリー法に基づき既に基本方針と基本構想を策定していますが、平成30年(2018年)にバリアフリー法が改正されたことから、基本方針をブラッシュアップした移動等円滑化促進方針(マスタープラン)及び基本構想を策定して、歩行者移動空間のバリアフリー化に取り組み、安心・安全で円滑な歩行者移動環境の向上を図ります。

【令和3年度(2021年度)事業概要】

- ・天竺川右岸服部線外の整備工事
- ・マスタープラン策定



天竺川右岸服部線外

(3) 可動式ホーム柵導入の推進 (再掲)

P 2 3 . 3 - 3 - (3)

3-5. 交通安全対策の推進

だれもが安全で安心して市内を移動できるような交通環境を実現するために、交通事故の防止に向けて、交通安全教育・交通安全運動を通じ、安全意識を啓発するとともに、通学路の安全点検に基づく交通安全施設の整備等を進めます。また、放置自転車解消に向けた取り組みを進めます。

(1) 通学路交通安全プログラムの推進

【概要】

年々変化する交通環境に合わせた通学路の安全確保の取り組みを継続するために、学校・PTA、警察などの関係機関で組織する推進体制を構築し、平成27年度（2015年度）に1回目の「豊中市通学路交通安全プログラム」を策定しました。このプログラムは、市内全小学校で3年ごとに定期点検を実施し、点検、対策、評価、改善を繰り返し行うことで通学路の安全性の向上を図るため策定するもので、これに基づき令和3年度（2021年度）からは未就学児の移動経路を反映したプログラムを推進していきます

【令和3年度（2021年度）事業概要】

庄内さくら学園と南校を含めた全小学校の通学路と未就学児の移動経路について、点検を実施し、安全対策を実施します。また、その進捗状況を市ホームページにおいて公表します。

(2) 交通安全啓発

市長を会長として、豊中警察署・豊中南警察署及び民間団体等の36団体で構成する「交通事故をなくす運動」豊中市推進協議会を設置し、相互に連携しながら下記事業を進めています。

○交通安全教育

- ・こども園・保育所・幼稚園の親子ぐるみの交通安全教室
- ・小学校・中学校・高等学校等の交通安全教室
- ・高齢者を対象とした交通安全講習及び豊中市高齢者交通安全条例に基づく高齢者交通安全モデル地区の啓発
- ・一般ドライバーを対象とした安全運転者講習



小学校での交通安全教室



中学校での交通安全教室

○交通安全運動

- ・春の全国交通安全運動
- ・夏の交通事故防止運動
- ・秋の全国交通安全運動
- ・年末の交通事故防止運動



春の交通安全フェア in とよなか



秋の交通安全フェア

○自転車の交通安全

- ・「自転車マナーアップ強化月間」における街頭啓発等（11月）
- ・自転車の安全指導としての街頭啓発

○市民協働

- ・通学路の安全対策（通学路交通安全プログラム）
- ・地域主催の交通安全教室



地域主催の交通安全教室

3-6. 自転車活用の推進

(1) 放置自転車の縮減に向けた取り組みの充実

【概要】

駅周辺に利便性の良い駐輪場を設置するとともに、通行の妨げになっている放置自転車等の撤去を行っており、市民や警察、鉄道事業者と連携し、啓発活動に取り組んでいます。



撤去前



撤去後

【令和3年度（2021年度）事業概要】

- ・夜間撤去の実施
- ・サインキューブ（樹脂製立看板）設置場所の検討

○民間駐輪場整備助成事業

【概要】

駅周辺の放置禁止区域において、空き地や空き店舗を活用した利便性の良い民間による駐輪場の整備を促進するため、駐輪場の整備に要する経費の一部を助成します。

(2) 自転車通行空間整備事業

【概要】

自転車利用者の増加に対応する安全対策及び自動車から自転車への利用を促進する環境対策に対するニーズが高まっていることから、国より『安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン』（平成28年（2016年）7月）が示されたことを受け、市では『豊中市自転車通行空間整備の考え方』（平成26年（2014年）6月）を策定しました。

また、ガイドラインに基づき、道路や交通状況に応じた安全で快適な自転車通行空間を創出するため、『豊中市自転車ネットワーク計画』（平成31年（2019年）2月）を策定し、計画的に自転車通行空間の整備に取り組めます。

【令和3年度（2021年度）事業概要】

- ・阪急東側線（3工区）：L=570m
- ・曾根服部緑地線：L=2,160m

令和2年度(2020年度)整備箇所



阪急西側庄内線



穂積菰江線

【スケジュール】

- ・平成26年度(2014年度):「豊中市自転車通行空間整備の考え方」の取りまとめ
- ・平成27年度(2015年度):東豊中線、阪急西側北線、阪急東側線の整備工事
(府道伊丹豊中線以北)
東豊中線の効果検証
- ・平成28年度(2016年度):阪急西側北線、阪急東側線の整備工事
(府道伊丹豊中線以南)
阪急西側北線、阪急東側線の効果検証、街頭啓発
- ・平成29年度(2017年度):全市的なネットワーク計画策定
- ・平成30年度(2018年度):豊中市自転車ネットワーク計画をパブリックコメントし
成案化
阪急東側線(曾根駅以北L=132m)の整備工事
- ・令和元年度(2019年度):阪急西側庄内線の自転車通行空間整備(L=600m)
野田小曾根線の自転車通行空間整備(L=640m)
- ・令和2年度(2020年度):穂積菰江線の整備工事(L=1,530m)
阪急西側庄内線の整備工事(L=695m)
- ・令和3年度(2021年度)以降:優先度1、2の未整備路線を整備予定

(3) 自転車駐車場の形態・運営の見直し

【概要】

公益財団法人自転車駐車場整備センターが運営・管理する駐輪場について、利用環境の改善、返還や占用料等の徴収の実現に向けた調整を図り、今後の運営・管理手法の見直しを進めます。

【令和3年度(2021年度)事業概要】

- ・千里中央駅東第4自転車駐車場の復旧

【スケジュール】

- ・平成 29 年度（2017 年度）：自転車駐車場整備センターとの協議、具体化への準備
 - ・服部天神駅東第 1 自転車駐車場の増設
- ・平成 30 年度（2018 年度）～：駐輪場の運営・管理手法見直しの実施
 - ・モデルケース（曾根駅、緑地公園駅地区）駐輪場での民営化
 - ・占用料等の徴収
 - ・庄内駅前庁舎自転車駐車場の設置
- ・令和 2 年度（2020 年度）：・少路駅自転車駐車場の増設
- ・令和 3 年度（2021 年度）：・千里中央駅東第 4 自転車駐車場の復旧

3-7. まちの魅力と賑わいづくりを目的とした道路整備

まちの魅力と賑わいづくりを支援するため、景観などの地域の特色に配慮した道路整備を推進します。

(1) 千里中央駅前広場再整備検討（再掲）

P 2 2 . 3 - 3 - (2)

(2) 大阪音楽大学周辺整備事業

【概要】

庄内駅から大阪音楽大学までのアクセス路について、基本コンセプトを「音楽を通じたにぎわい溢れるまち」とし、地域の特色を踏まえ、「リズムゾーン」、「メロディゾーン」、「ハーモニーゾーン」にゾーニングし、各ゾーンのデザインコンセプトに応じた景観整備に取り組み、にぎわいが感じられる空間形成を図ります。

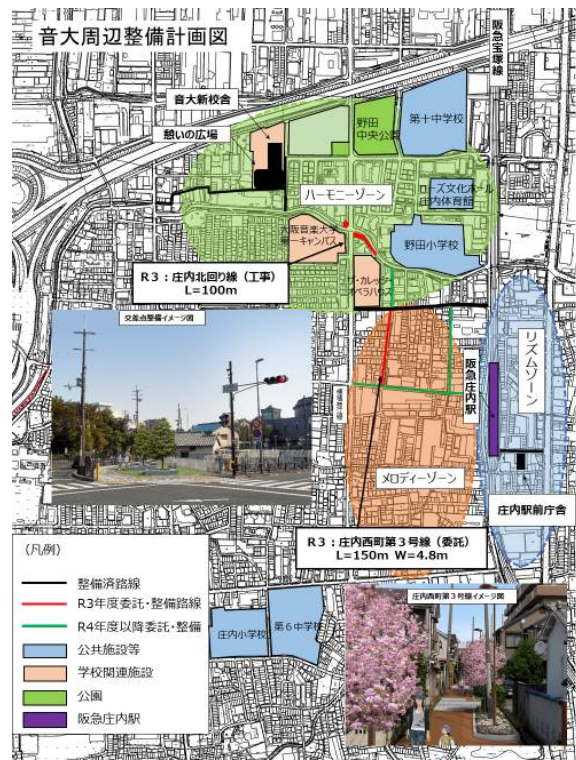
庄内北回り線と穂積菰江線の交差点では、音大生の意見を取り入れ、音楽を目で楽しめる景観の整備や休憩施設を兼ねた植栽帯等の整備を行います。

【令和3年度（2021年度）事業概要】

- ・ 庄内北回り線の整備工事 1か所



令和3年度（2021年度）整備予定箇所



【スケジュール】

- ・ 平成26年度（2014年度）：大阪音楽大学へのアクセス道路景観整備基本計画、周辺道路の詳細設計
- ・ 平成27年度（2015年度）：エントランス部の整備工事、音大通り線の予備設計
- ・ 平成28年度（2016年度）：周辺道路及び憩いの広場の整備工事、音大通り線の詳細設計
- ・ 平成29年度（2017年度）：音大通り線の整備工事（1-1工区）
- ・ 平成30年度（2018年度）：音大通り線の整備工事（1-2工区）
- ・ 令和元年度（2019年度）：音大通り線の整備工事（1-3工区）
- ・ 令和2年度（2020年度）：庄内北回り線の詳細設計

- ・令和3年度（2021年度）：庄内北回り線の整備工事、庄内西町第3号線の詳細設計
- ・令和4年度（2022年度）：庄内西町第3号線の整備工事、庄内中道線の詳細設計
- ・令和5年度（2023年度）：庄内中道線の整備工事、庄内西町市有7号線の詳細設計
- ・令和6年度（2024年度）：庄内西町市有7号線の整備工事

（3）服部天神駅前広場整備事業

【概要】

土地区画整理事業と街路事業が融合した「沿道整備街路事業」による駅前広場の整備と服部踏切から国道176号までの府道豊中吹田線の無電柱化に取り組み、駅利用者の安全性と利便性の向上及び駅前の顔として、魅力的な広場空間の整備と交通結節点としての機能向上を図ります。

【令和3年度（2021年度）事業概要】

- ・沿道整備街路事業として公共施設管理者負担金の支出
- ・府道豊中吹田線の無電柱化詳細設計（大阪府から受託）

【スケジュール】

- ・令和3年～令和5年度（2022～2023年度）：沿道整備街路事業としての公共施設管理者負担金（用地買収）
- ・令和5年～令和6年度（2023～2024年度）：地下埋設物等移設/整備工事/電線共同溝等工事

3-8. 道路・水路の適切な維持・管理

道路・水路の維持・修繕については、パトロールや市民からの通報を基に優先順位を付けたうえで、総価契約、単価契約、緊急修繕、直営修繕を組み合わせながら、市民からの要望に迅速かつ適切に対応します。

また、管理については、公共施設としての機能確保に努めることにより、災害に強い都市基盤を構築していきます。

(1) 生活道路舗装事業

【概要】

道路パトロールや市民要望に基づく現地調査から舗装の損傷状態を把握し、必要に応じて劣化した舗装の補修を行います。

【令和3年度（2021年度）事業概要】

- ・市内一円舗装補修

(2) 路面下空洞調査事業

【概要】

道路陥没の発生件数は横ばい傾向にあるが、近年、重大な被害をもたらす大規模な陥没が連続していることから、陥没事故を未然に防止し、市民の安心・安全な交通を確保するため、路面下空洞調査を実施します。

【令和3年度（2021年度）事業概要】（令和2年度補正予算）

- ・平成28年度（2016年度）空洞調査路線（2回目）
調査延長 車道 L=54 km

(3) 街路樹更新事業

【概要】

街路樹は老木化や大木化が進み、倒木や枝落ちによる事故が発生していることから、平成28年度（2016年度）より調査・点検を実施し、従来の緑量の確保から質的向上に転換する必要があるため、令和2年（2020年）3月に「豊中市街路樹維持管理計画方針」を策定し、この方針に基づく再整備計画（更新・撤去）を取りまとめました。今後は、この計画に基づき街路樹の計画的な再植栽と伐採を行います。

【令和3年度（2021年度）事業概要】

- ・街路樹植替工事 N=36本

【スケジュール】

- ・平成28年度（2016年度）：街路樹予備調査
- ・平成29年度（2017年度）：街路樹点検調査
- ・令和元年度（2019年度）：豊中市街路樹維持管理計画方針の策定
- ・令和2～11年度（2020～2029年度）：街路樹植替工事

(4) 道路通報アプリの運用

【概要】

道路の不具合について、市民が手軽に通報できるように、スマートフォンが持つカメラやGPSの機能を利用した道路通報アプリ「まちカメくん」を平成29年(2017年)10月から試験運用しており、平成31年(2019年)4月からは、「道路」以外に「公園」「水路」「ごみ」「水道」などの不具合についても通報できるようにした上で、本格的に運用しています。また、令和2年(2020年)4月からは、「街区表示板」の不具合についても通報できるようにしています。

【スケジュール】

- ・平成29年度(2017年度) : 試験運用開始(道路)
- ・平成29～30年度(2017～2018年度) : 効果検証、機能拡充検討
- ・令和元年度(2019年度) : 本格運用(道路・公園・水路・ごみ・水道)
- ・令和2年度(2020年度) : 不具合の選択項目追加(街区表示板)

(5) 細街路整備事業

【概要】

高度経済成長期において無秩序な宅地開発を防ぎ、秩序ある良好なまちづくりを図るため、「生活圈道路計画」を昭和48年(1973年)に策定しました。計画策定から40年以上が経過し市街地の拡大も収束しており、本来の目的も一定果たされていることや、道路計画の根幹となる都市計画道路網も見直されたこと、また、地方自治法の改正などもあり、要綱に基づく指導では協力が得られなくなってきました。そのため、計画及び制度の見直しを行うため、令和元年度(2019年度)に地元説明会、パブリックコメント、豊中市土地利用の調整に関する条例への位置付けを行い、新たに策定した「豊中市細街路整備計画」に基づき、細街路整備の推進を図ります。

(6) 寄附道路整備助成事業

【概要】

市街地における一定の道路幅員を有した地区内道路の公道化を目的に「私有道路敷寄付採納要綱」を昭和44年(1969年)に策定しました。この要綱に基づき、寄附を受けた道路敷のうち、自己居住用の住宅の建替え等による道路敷の寄附の場合は、市が道路整備及び測量を行ってきましたが、建築工事のスケジュールに迅速な対応が困難なことから寄附に至らないケースが増えてきました。そのため、平成29年度(2017年度)より、工事費等の費用について助成制度の導入により、迅速な対応ができるよう、新たに「豊中市狭あい道路等の寄附に関する要綱」を策定し、私道の公道化と道路機能の確保を図ります。

(7) 風水害警戒体制

【概要】

風水害対策本部が設置されるまでの初動体制として、危機管理課、上下水道局及び消防局の職員と協力し、大雨や台風の接近に伴う災害等の警戒や防御を担っています。



平成 18 年（2006 年）の集中豪雨



水防訓練（土のう積み工）

(8) 急速ろ過施設再整備事業

【概要】

急速ろ過施設は昭和 61 年（1986 年）に設置された新豊島川へ下水道処理水を送水する施設ですが、設置から 30 年以上が経過しており経年劣化による施設改修が必要であることに加え、原田下水処理場からの送水が高度処理水に切り替わったことから施設の大規模改修を行うものです。

【スケジュール】

- ・令和 3 年度（2021 年度）～：猪名川流域下水道事務所との協議・調整

4. その他の取り組み

4-1. 歳入確保の取り組み

○道路予定地活用事業

【概要】

今後増加が見込まれる道路・橋梁などの維持管理経費に充てるため、事業着手が当面見込めない道路予定地を駐車場事業として運営する民間事業者の使用を許可します。

<令和3年（2021年）4月時点実績>

| 設置場所 | 所在地 | 使用面積 及び部分 | 使用事業者名 |
|-----------|-----------|--------------|------------|
| 市道千里園熊野田線 | 豊中市本町9丁目 | 936㎡ | リアル・ユウ株式会社 |
| 市道豊中柴原線 | 豊中市刀根山2丁目 | 436㎡ | 株式会社サニカ |

4-2. ほたるの夕べ

【概要】

昭和58年（1983年）、豊中市は公共下水道事業の啓発及び水に親しむ環境整備を図るため、下水処理水を利用した親水水路（新豊島川）の整備に取り組みました。

平成元年（1989年）からは、親水水路の一部（蛍の里）において、人工飼育した蛍の公開を始め、現在も市の風物詩として親しまれています。



蛍の里内部写真



ポスター

